

實誌 時代

一三〇〇部

其、他ノ印刷物

六 奉議發生原因

十一日ノ債銀支拂ニ関シ十二月七日労働會見ノ結果別記(一)ノ如ク念書ヲ交換シ居リタルニモ不拘工場主側ハ十一月分ノ賃金(二一八円)ノ支拂期日(十二月十二日)ヲ故意ニ遅延シタルモノナリトシ十五日賃金支拂ノ請求ヲ為シタルニ依リ

六 交渉状況

(一) 一般従業員ハ平素ノ通り作業シ居ルモ従業員代表横川職長外四名ハ協議ノ結果十五日午前十一時頃工場事務所於テ工場主側代表三浦三吾ト會見シ十一月分ノ給料支拂要求ヲ為シ若シ本日支拂ハサル場合ハ器具ヲ賣却スル旨通告セルニ三浦ハ現在工場主側ハ知人其他取引先等ニ就テ金主ノ貸付ニ奔走中ニアリ從テ来ル二十日迄ハ充分支拂ノ可能

性アルヲ以テ同月迄支拂延期セラレ度シト回答スル處アリト對シ従業員代表等ハ三浦三吾及甲斐元太郎ハ信賴未スル旨ヲ速ハ午後零時頃引揚セリ

(四) 従業員等ハ昨日工場主側ノ回答不誠意ナリトシ對策協議ヲ為シ罷業ヲ次行シ午後三時頃ヨリ工場内ノ治安等ヲ積重ニ賣却準備ヲ為シ代表者横川職長外四名ハ工場事務所於テ工場主側三浦三吾、甲斐元太郎ト會見シ給料即日支拂ハ方ヲ要求シ然ラサルハ来ル二十日迄従業員ノ生活ヲ保証セラレ度キ旨交渉セリトモ對シ工場主側三浦三吾ハ二十一日迄ハ父ス支拂ヲ予定ニシテ若シ當日支拂ヲ為ササル場合ハ工場内ノ器具ヲ賣却セラレ度シト回答ヲ為シタルニ對シ従業員代表等ハ會社ノ態度誠意ヲ認めハスモノナリトシ與會者ヲ引揚セタリ

六 従業員側ノ動靜